

～下記の研究を行います～

『家族性大腸腺腫症(FAP)に関する後方視的多施設共同 二次研究』

【研究の主宰機関】 兵庫医科大学

【研究代表者】 富田尚裕

【研究の目的】 大腸癌研究会家族性大腸癌委員会における委員施設の症例を集計し、その分析結果に基づき、本邦における FAP の臨床像や治療内容の実情・問題点を明らかにすること

【研究の期間】 研究許可日～2023 年 12 月 31 日

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2008 年 1 月～2018 年 12 月までに当院において、家族性大腸腺腫症（FAP）と診断が施行された方。

●利用する試料・情報の種類

試料：なし

情報：患者情報（性別、年齢など）、手術方法、合併症、予後情報など

●外部への情報等の提供

データセンター（兵庫医科大学）へのデータの提供は、電子媒体で、郵送あるいは宅配便で送付します。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

●研究組織

①研究を実施する全ての共同研究機関及び研究責任者

兵庫医科大学 外科学講座下部消化管外科 富田尚裕 他
大腸癌研究会家族性大腸癌委員会グループ参加病院 47 機関
大腸癌研究会家族性大腸癌委員会グループ公式ホームページ
http://www.jscrc.jp/committee/proj_kazokusei.html

②既存の情報等の提供のみを行う機関

なし

【研究の資金源】

大腸癌研究会（家族性大腸癌委員会）の資金により賄います。

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI（シオーアイ）：Conflict of Interest）とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

なお、本研究の利益相反についてはそれぞれの施設の利益相反審査委員会で審査され、適切に管理されています。

- ◎本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
- ◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
- ◎情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者

国立病院機構大阪医療センター

〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-14

TEL (06) 6942-1331 (代)

下部消化管外科・科長 加藤健志

研究代表者

兵庫医科大学

〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1-1

TEL (0798) 45-6370

外科学講座 下部消化管外科 富田尚裕